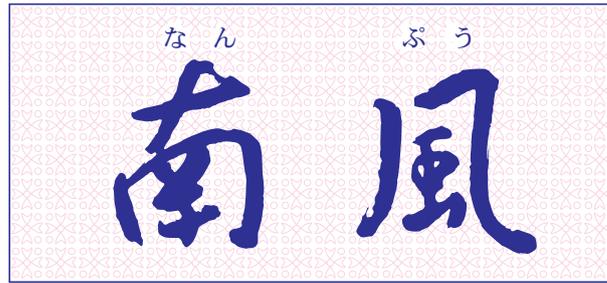


令和4年度
春季号



発行
公益財団法人
沖縄県交通遺児育成会

〒900-0027
沖縄県那覇市山下町18番26号
山下市街地住宅2階B-211号室
電話 (098) 987-0743
FAX (098) 987-0744
<http://okiko-iku.com>



沖縄赤十字血液センター 小松尾麻衣撮影「太陽にほえろ」：那覇市医師会チャリティー写真展出品作品より

理事長挨拶

平素から交通遺児育成会に対するご理解とご支援に感謝いたします。本年度も県内外の企業や団体、個人など、多くの皆さまから温かいご寄付が寄せられ、32世帯51人の子ども達に奨学・育成金を給付することができました。これもひとえに思いやりと真心のこもった貴重な浄財のおかげと心より厚く御礼申し上げます。

当初、那覇青年会議所と琉球新報社が主導する形で1971年に始まったこの活動は、やがて行政のバックアップも得て1980年、返済不要の奨学金給付事業を開始するに至りました。これまでに延べ7214人の子ども達の学業を支援し、給付額も累計で4億7456万3500円に達しています。コロナ禍や物価高騰など、非常に厳しい経済状況の中、交通遺児育成事業への継続的なご支援に、改めて心からの敬意と感謝を申し上げます。

沖縄県交通遺児育成会は、今後とも社会に貢献できる人材の育成に向け、より充実した給付支援事業を展開してまいります。引き続き皆さまの温かいご支援をよろしくお願い致します。

沖縄県交通遺児育成会 理事長 森田 明

あなたの善意が交通遺児の心の支えに

「沖縄県の交通安全を見守って」

開催日時：2023年1月11日(水) 14:00~15:00
 開催場所：大同火災海上保険株式会社11階
 参加者：大同火災海上保険株式会社
 宮里大介氏 業務部次長 あんしん・あんぜん企画推進課長
 照屋勝則氏 業務部 あんしん・あんぜん企画推進 交通安全指導担当課長
 金城勇哉氏 経営企画部 経営企画課主任
 塩川恵美子 交通遺児育成会 給付担当
 聞き手：仲田 国子 交通遺児育成会 事務局長



インタビューに応える照屋氏、宮里氏、金城氏

交通遺児育成会の機関紙「南風」100号を記念して、大同火災海上保険株式会社のみなさんに最近の交通事故状況についてお聞きいたしました。



照屋勝則氏

（仲田）本日はお忙しい中、ありがとうございます。日頃は当会の業務内容に賛同いただき、長きにわたり交通遺児等にご寄付いただくなど感謝申し上げます。令和4年度は51名の子どもたちに奨学金・育成金の給付が確定いたしました。昭和63年の280名をピークに平成30年以降は給付対象者が100名を切っております。これも、沖縄県、県警、御社をはじめとする交通機関に関わる企業様が交通事故防止活動にさまざまな取り組みを推進したおかげです。今回は御社の作成した「あんしん・あんぜん白書」をもとに県内の交通事故状況について、い



宮里大介氏

ろいろ聞かせてください。交通事故は減少していますが、減少の理由はなんでしょうか（照屋）4つ考えられます。①道路環境が整備された。②車両の性能が格段と良くなった。③道路交通法の改正。④社会全体の交通安全意識が高まったことによると思います。



金城勇哉氏

沖縄県の交通事故の特徴は（宮里）令和3年の交通事故に占める飲酒絡みの人身事故の割合が全国ワースト1位で、全国平均の約2.3倍となっています。ほかに死傷者に占める二輪車乗車中の事故、若年者運転者の人身事故、横断歩道中や交差点事故があげられます。

（照屋）一方、令和3年の人口10万人当たりの死亡事故は全国41番目と平均を下回っています。沖縄県は交通マナーが悪いとよく言われますが、道を譲ってくれるなど県外の方から走りやすいとの声も聴きます。県民性なのか多少ルーズだけど他者にもやさしいのかもしれない。

交通事故防止に向け保険会社として取り組んでいることは（宮里）交通安全講習会を実施しています。コロナ前には年間で300回近く開催していましたが、バス・タクシー会社、学校、官公庁、企業などで実施しており、ご要望に応じたカリキュラムで安全運転の啓発に取り組んでいます。中には講習会実施後に従業員の意識変化が生まれ、自発的な交通安全の取り組みで事故減少につながった好事例もあります。また、高齢者や小学生向けなど幅広いご要望にもお応えしています。

他には保険会社として、任意保険の普及に努めています。沖縄県は自動車保険の普及率が全国ワーストです。

（金城）交通事故によって、被害者や加害者のご家庭が経済的に困窮することのないよう、今後とも保険の普及に取り組んでいきます。

その他に行っている社会貢献活動は（仲田）みなさん、本日はありがとうございました。

※国や県がまとめた交通安全、防災、防犯、健康の統計をさらにわかりやすくグラフ化された「この島のあんしん・あんぜん白書2022年度版」は大同火災海上保険株式会社HPよりご覧いただけます。



フレンドシップイン兵庫へ参加しました!!



(公社)沖縄県青少年育成県民会議主催の令和4年度沖縄県青少年フレンドシップイン兵庫(12月24日～27日)へ、那覇市立石嶺中学校3年の山城駙河さんを班長として派遣しました。兵庫県の歴史・文化に触れるとともに、地元の児童生徒との交歓会を通して友情をはぐくみ、かけがえのない時間を過ごすことができました。

また、研修後に行われた県への報告会では、班員をまとめる大変さや仲間との絆、3泊4日で経験したことを学校でも共有していきたいなど感想を述べました。

「成長」

石嶺中学校3年 山城 駙河

私は、今回のフレンドシップイン兵庫に参加して、成長したなど実感することができました。事前研修会に参加していないので、どんな人が班員かな?みんなのことをひっばっていけるかな?と不安でしたが、班員のみんなが積極的に話してくれて不安がなくなりました。

初日の防災学習では、地震の恐ろしさを知ることができました。2日目の交流会では、改めて班員のすごさがわかりました。なぜなら、兵庫の方々とはじめて会って緊張しているはずなのに、自主的に話し合っ打ち解けあっていたのです。その姿をみて私は、この班の班長でよかったと思いました。この4日間で私たちは、いろんな人に話しかける勇気と積極性、そして、自分の役割をまっとうする自立性を養えることができ、成長することができたと思います。とてもよい経験となりました。



大好きな班員と
=県青少年育成県民会議提供



地元児童との交歓会で空手を披露
=県青少年育成県民会議提供



県への事業報告会: 令和5年1月6日

クリスマス激励会はイルミネーション 東南植物楽園へ45人を招待

令和4年度のクリスマス交流激励会として、東南植物楽園「南国イルミネーション」へ招待しました。

同イベントは、2年連続「イルミネーション部門ランキング全国3位」を受賞、また「沖縄三大夜景」に認定されるなど、園内いっばいに広がる電飾の鮮やかさが幻想的な世界を演出しています。

昨年、同イベントに参加したご家族からは「素晴らしかった」「また行きたい」との声が多く、好評につき第2弾!!今年度は16世帯45人へチケットを贈りました。

「何年もイルミネーションへ足を運んでいないのでこの機会に楽しんできます」「とてもきれいで、感動するものがたくさんあり楽しかったです」「大変だった実習がようやく終わり思い切り楽しんできました」など喜びの声が寄せられました。

また、イベントへ参加できない離島地区の子どもには激励を込めて図書カードを贈りました。



光の馬車!!

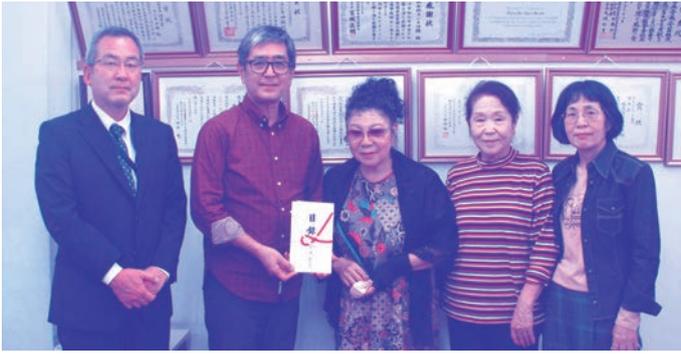


鮮やかな空間でハイチーズ!

初のご寄付
感謝します

信念をもって頑張って
沖縄島唄者の玉城貞子が25万円

沖縄音楽研究会岡山の玉城貞子代表（岡山県在住）は、自身のCDアルバム「心唄」の売り上げ金25万円を寄付した。10月31日にラジオ沖縄を訪れた玉城代表（写真中央）は「子どもたちには信念を持って元気で頑張ってほしい」と森田明理事長へ寄付金を託した。



教育長就任祝賀の集い実行委員会が寄付
学習を続けたいと思う気持ちを支えたい

半嶺満県教育長就任祝賀の集い実行委員会は、祝賀会の残金283,554円を贈った。12月22日に事務局を訪れた與崎安喜実行委員長（写真中央）は「苦難を乗り越えて学習を続けていきたいという気持ちを支えていきたい」と寄付金を託した。贈呈式には新垣治男（同右）、半嶺通男（同左）実行委員も参加した。

継続のご寄付
有難うございます

石油商業組合青年部会が10万円
子どもたちの力になりたいと協力

県石油商業組合青年部会（嘉手川彦会長）写真前列左から2人目）は11月10日、八重瀬町の県石油会館で「第15回チャリティー洗車キャンペーン」の売り上げ金の一部10万円を寄付した。嘉手川部会長は「116か所の給油所のお客様に協力いただいた。子どもたちの力になれたら嬉しい」と話した。



活躍することを願います
上地幸正さんが3万円寄付

那覇市の上地幸正さんは10月24日事務局を訪れ、3万円を寄付した。以前から南風で

次世代を担う子どもたちに
大野産業が50周年で50万円

大野産業（當野幸哉社長）写真中央）は1月23日、今年創立50周年を記念して50万円を寄付した。南風原町新川の本社で行われた贈呈式で當野社長は「社員みんなで交通安全故防止を意識している。次世代を担う子どもたちのお役にたててほしい」と寄付金を託した。

ビリヤードを通して社会貢献を
ビリヤード協会が13万円

県ビリヤード協会（富里正史会長）写真左）は、3年ぶりとなる社会福祉事業資金造成チャリティービリヤード大会を開催し、84人が参加した。大会収益金の13万円を託した。1月18日に事務局を訪れた富里会長は「ビリヤードを通して社会貢献が出来ればう

子どもたちのことを気にかけていたといい「向上心をもって頑張ってほしい。進学、進路で活躍することを応援している」と寄付金を託した。



れしい」と話した。



**交通遺児のうまれない社会を
波之上自動車学校が5万円**

波之上自動車学校（高田聡社長）は11月17日、5万円を寄付した。事務局を訪れた神山悦志総務主任（写真左）は「教習所で規則正しい技能、学科を身につけてもらい交通遺児がうまれない社会を目指したい」と話し寄付金を託した。



**被害・加害者生まない社会に
沖繩 a p o l i o が12万余**

沖繩 a p o l i o 会は12月15日、122,338円を寄付した。事務局を訪れた濱元清会長（写真右）と沖繩出光の松田豊社長（同左）は「交通事故の被害者も加害者も生まない社会になるよう協力したい」と寄付金を託した。



**将来の希望がかなえられるように
長濱守毅さんが20万円**

宜野湾市の長濱守毅さん（写真左）は10月21日事務局を訪れ「子どもたちの将来の希望がかなえられるよう支援していきたい。しっかりと育てほしい」と20万円を寄付した。



**創業40周年を迎えた
十和通信が10万円**

十和通信（比嘉佑貴社長）は、今年創業40周年を記念し

**ゆいまゝる精神が続けていきたい
丸徳ガス産業が6万余**

丸徳ガス産業（上原貴行社長）は1月16日、従業員から募った一年間の募金60,441円を寄付した。事務局を訪れた伊波一弘渉外統括常務（写真右）と上江田亜由美さん（同左）は「未来ある子どもたちのために、ゆいまゝる精神で続けていきたい」と寄付金を託した。



て10万円を寄付した。比嘉常雄会長が12月21日に事務局を訪れ「子どもたちの支援になれば嬉しい。私たちの会社に興味があればぜひ連絡を」と

**個人タクシー事業協組合が12万円
寄付活動は継続したい**

県個人タクシー事業協同組合（義永勉理事長＝写真中央）は、組合からの10万円と会員らからの募金2万円を寄付した。12月15日、豊見城市豊崎の組合事務所へ贈呈式が行われ、義永理事長は「会員も寄付活動は必要だと言っている。今後も継続していきたい」と話した。



就職者へ向けたメッセージも込めた。



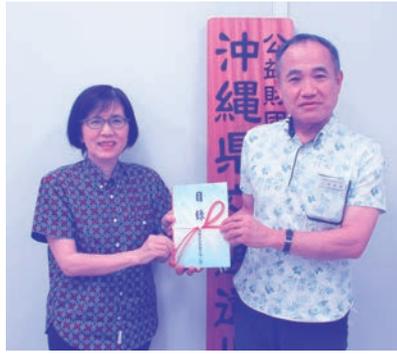
**事故が起こらない環境を
自動車販売協会が30万円**

県自動車販売協会（野原朝昌会長＝写真中央）は12月20日、30万円を寄付した。屋比久隆専務理事（写真右）とラジオ沖縄を訪れた野原会長は「車の販売に携わるものとして、事故が起こらない環境をつくってほしい」と、森田明理事長に寄付金を託した。



微力ながらも応援したい
卸商業団地協同組合が20万円

県卸商業団地協同組合（平良秀樹理事長）は12月2日、歳末助け合い運動として20万円を寄付した。事務局を訪れた上原直樹事務局長（写真右）と名嘉山より子次長（同左）は「コロナ禍が続く大変な時期だが、微力ながらも子どもたちを応援したい」と寄付金を託した。



レンタカー協会が18万余
チャリティゴルフで寄付

県レンタカー協会の白石武博会長（写真右）は、「第21回レンタカーの日チャリティゴルフ大会」の参加者から寄せられた186,000円を寄付した。11月4日にラジオ

創立55周年でいけ花展も開催
専心池坊琉球支部が7万円

華道専心池坊琉球支部（翁長光泉支部長）写真右から2人目は、12月20日事務局を訪れ7万円を寄付した。翁長



沖縄を訪れた白石会長は「車に関わる仕事上、交通事故防止を第一に考えている。今後子どもたちの力になっていきたい」と話し、森田明理事長へ寄付金を託した。



支部長らは「これからも逆境に負けず頑張ってもらいたい」と話した。また、11月12・13日には、支部創立55周年を記念していけ花展「花の輪」を開催。これに合わせ子どもたちにもいけ花の世界に触れてほしいと、同展の招待券20枚も贈られた。



多くの人で賑わったいけ花展：デパートリウボウ

子どもたちを守ることは大切
JU沖縄が25万円寄付

沖縄県中古自動車販売協会（幸喜洋三会長）写真左から4人目は12月23日、北中城村菟道のJU沖縄会館で、2022年度チャリティキャンペーンの一環として25万円を寄付した。幸喜会長は「子どもたちを守っていくことは大切。これからも寄付を継続していきたい」と話した。



子どもたちの気持ち
が楽になるように
JU九州青年部会が40万余

JU九州中販連九州連絡協議会青年部会（池宮城淳JU沖縄青年部会長）写真右から2人目は12月23日、北中城村菟道のJU沖縄会館で、10月に沖縄県で開催された九州青年部会の交流会チャリティーオークションの収益金400,600円を寄付した。池宮城会長は「子どもたちの気持ちが少しでも楽になれるように役立てて」と寄付金を託した。



体、西協力会（新垣敏克会長）は「少額ではありませんが

タクシー乗務員の西協力会が2万円

タクシー乗務員の親睦団体、西協力会（新垣敏克会長）は「少額ではありませんが



県内の3福祉団体へ寄付
宅地建物取引業協会が7万円
県宅地建物取引業協会（渡久地政彦会長）写真左から2人目）は1月13日、那覇市内のホテルで開いた新年賀詞交歓会の席上で、社会貢献事業の一環として寄付金7万円を贈った。

子どもたちのために役立てて下さい」とのメッセージを添えて、会員から募った2万円を12月20日寄付した。



沖縄しまたて協会（木下誠也理事長）は12月7日ラジオ沖縄を訪れ、30万円を寄付した。同協会の金城博専務理事（写真中央）と友寄孝理事（同右）は「公共事業に関わるものとして、交通遺児の子どもたちを応援したい」と話した。

ボックスデビュー

伊是名村役場

～未来ある子どもたちの道を閉ざさぬよう～

伊是名村役場が12月5日から募金箱を設置しました。担当の総務課諸見川さんは「素晴らしい支援の方法だと思い、地域住民が一番目に留まる入口に設置します。未来ある子どもたちの道を閉ざすことなく、そのお力添えの一助になれば」と話しました。



募金ボックスを設置する伊是名村役場職員のみなさん

飲酒運転根絶県民大会

「飲酒運転をしない、させない、許さない」環境づくりを促進

飲酒運転の根絶に向けた県民大会が令和4年11月11日、西原町さわふじ未来ホールで開催されました。（主催：県、県議会、県警）

各種団体、企業、ボランティアら約400名が参加する中、冒頭、犠牲者への黙とうを捧げたあと、自主的に対策に取り組む11の事業所へ優良事業所の認定標章が交付されました。

また、自身が幼い頃、飲酒運転の事故に巻き込まれ母親を亡くした眞栄田絵麻さんによる講話では、罪の重い犯罪である飲酒運転を決して許してはいけないと訴えました。

そのほか、お笑い芸人初恋クロマニヨンのライブや西原高校マーチングバンド部による圧巻のパフォーマンスが会場を盛り上げました。

2021年に県内で発生した飲酒絡みの交通死亡事故が5年ぶりに全国ワーストになるなど、改めてひとりひとりの意識向上が大切であることを強調し「飲酒運転をしない、させない、許さない」環境づくりを誓いました。



寄付協力者ご芳名

令和4(2022)年10月1日～令和5(2023)年1月31日

団体寄附

10月	(株)JA おきなわ SS	167,071
11月	(一社)沖縄県レンタカー協会	186,000
	沖縄県石油商業組合青年部会	100,000
	介護老人保健施設養生の里(職)	20,000
	シルバーピアしきな(職)	30,000
	本部園職員互助会(職)	10,000
	美原の里(職)	10,000
	(株)波之上自動車学校	50,000
	ワークセンター愛の園(職)	4,500
	渡名喜村役場(職)	15,900
	良長園(職)	10,000
12月	沖縄県卸商業団地協同組合	200,000
	東村教育委員会(職)	4,000
	(一社)沖縄しまたて協会	300,000
	あけもどろ学園(職)	10,800
	沖縄中央育成園(職)	18,900
	てだこ学園(職)	13,200
	ワークプラザ南風(職)	10,500
	よもぎ学園(職)	13,200
	ゆいの郷(職)	39,000
	宮古島市総合博物館(職)	2,500
	宮古島市教育委員会教育施設課(職)	3,000
	宮古島市教育委員会学校教育課(職)	7,100
	宮古島市教育委員会教育総務課(職)	4,500
	宮古島市教育委員会生涯学習振興課(職)	3,600
	沖縄 apollo会	122,338
	沖縄県個人タクシー事業協同組合	100,000
	南城市役所(職)	54,558
	沖縄県自動車販売協会	300,000
	華道専心池坊琉球支部	70,000
	西協力会	20,000
	(有)十和通信	100,000
	北中城村役場(職)	38,262
	北谷町役場(職)	60,300
	沖縄県教育長就任祝賀の集い	283,554
	JU沖縄	250,000
	JU九州中販連九州連絡協議会 青年部会	400,600
	恩納村役場(職)	8,100
	うるま市役所(職)	100,694
	豊見城市役所(職)	48,828
1月	楓葉の会(職)	5,000
	うるま市役所(職)	2,300
	(公社)沖縄県宅地建物取引業協会	70,000
	(有)丸徳ガス産業	60,441
	乙羽園(職)	13,800
	(公社)日本ビリヤード協会加盟沖縄支部	130,000
	大宜味村役場(職)	21,000
	(株)JA おきなわ SS	155,358
	大野産業(株)	500,000
	おきなわ福祉会(職)	2,400
	れいめいの里(職)	5,850
	石水の里(職)	6,450
	あすかホーム(職)	1,650

ゆいまー(職)	3,150
就労支援事業所ゆいまー(職)	600
あけぼの園(職)	600
南天(職)	600
(公社)沖縄県農林水産団体共済会	100,000

個人寄附

10月	オオタシゲコ	5,000
	栗国耕司	3,000
	ヨザアサコ	50,000
	山城秀廣	3,000
	宇保直人	3,000
	マエダマサヒロ	3,000
	長濱守毅	200,000
	上地幸正	30,000
	玉城貞子 鳥唄音楽事務所	250,000
	匿名	20,000
11月	赤嶺隼人	2,000
	キンジョウアキヒト	5,000
	(有)田場機工代表取締役 田場哲也	10,000
	(株)トラベルレンタカー 代表取締役 濱田剛	10,000
	イトウケンセイ	1,189
	名城知子	50,000
	上江田ゆり子	10,000
	比嘉乾	10,244
	當山欣三	11,437
	宇保直人	3,000
	匿名	50,000
	新垣幸子	10,000
	マエダマサヒロ	3,000
	金城正樹	3,000
	匿名	30,000
	赤嶺隼人	2,000
12月	中井優治朗	3,000
	匿名	755
	匿名	20,000
	山城秀廣	3,000
	多和田春子	5,000
	匿名	50,000
	マエダマサヒロ	3,000
	具志堅興也	5,000
	玉城利昭	100,000
	宇保直人	3,000
	宮城静江	30,000
	アガリエヒロヤス	10,000
1月	赤嶺隼人	3,000
	渡久地教子	10,000
	マエダマサヒロ	3,000

ボックス募金

10月	(株)琉球銀行安謝支店	22,910
	(株)沖縄銀行安慶名支店	1,488
	(地独)那覇市立病院	59,057
	(株)琉球銀行首里支店	1,452
	(株)沖縄銀行なかぐすく支店	5,104

(株)琉球銀行若狭支店	6,484	
金秀商事(株) ※以下協力店舗	128,877	
タウンプラザかねひでよなばる市場		
タウンプラザかねひで南風原市場		
タウンプラザかねひでいちゅまん市場		
タウンプラザかねひで東浜平市場		
マリンプラザかねひで東浜市場		
タウンプラザかねひでしのまち市場		
タウンプラザかねひで牧港 58 市場		
タウンプラザかねひでバイブライン内間市場		
タウンプラザかねひで首里久場川市場		
タウンプラザかねひで与儀公園市場		
11月	ニッポンレンタカー琉球(株)	1,118
	ペンギン村農場	38,164
	(株)メイクマン具志川店	35,517
	ニッシン(株)楽働館ラクどかん	6,933
	(株)琉球銀行嘉手納支店	10,710
	A&W沖縄(株)	18,801
12月	(株)大東エンジニアリング	7,000
	(株)琉球銀行本店営業部	6,153
	A&W沖縄(株)	7,354
	沖縄県個人タクシー事業協同組合	20,000
	那覇地区交通安全協会	19,983
	エッカ石油(株)真玉橋オートガススタンド	3,894
	JA おきなわ豊見城支店 A コープ課	21,036
	さよウィメンズ・メンタルクリニック	10,906
	トーマ産業(株)	94,052
	(株)第二波之上自動車学校	8,527
	(株)あんしん	17,505
1月	大城眼科医院	8,050
	(株)トヨタレンタリース沖縄	16,518
	(株)メイクマン一日橋店	16,965
	(株)沖縄銀行南風原支店	45,841
	勝島交通(名)	6,631
	(株)琉球銀行石田出張所	15,963
	(株)琉球銀行南風原支店	5,264
	ひめゆりクリニック	8,674
	金秀商事(株)サンプラザ県庁売店	7,270

学校寄附

10月	沖縄国際大学	29,700
	石垣市立石垣第二中学校	11,000
	石垣市立八島小学校	1,500
	県立島尻特別支援学校	26,746
11月	沖縄市立美里中学校	5,000
	竹富町立西表小中学校	7,000
12月	沖縄リハビリテーション福祉学院	10,800
	沖縄看護専門学校	8,000
	県立泊高等学校夜間部	4,100

賛助員寄附

10月	(有)みね造園	10,000
	沖縄電力(株)	100,000
12月	なか事務所グループ	20,000
	安里清榮	30,000
	平良初子	40,000

※敬称略

★寄附金・賛助会費等の振込口座(随時受付中)★

☆振込み方法：右記金融機関窓口指定振込用紙使用



～募金箱管理者様へ～

近年、「募金」「義援金」等を目的とする寄付金の一部の取扱いにおきましても、手数料を徴収する動きがあります。振り込み時に生じる手数料は、管理者様がご負担なきよう箱内のお金から差し引きお手続きいただくことも可能です。

誠に心苦しいところではございますが、これからも子どもたちが安心して過ごせるよう支援継続に努めて参りますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

金融機関名	支店名	口座番号
琉球銀行	県庁出張所	(普)65052
沖縄銀行	県庁出張所	(普)890433
沖縄海邦銀行	県庁内出張所	(普)4689

※その他の振込先は当会 HP をご覧ください

コウエキザインホウジン オキナワケンコウツウウイ ジイクセイカイ
口座名義人：公益財団法人 沖縄県交通遺児育成会